

企画展

土に残る記憶^きIV^{おく}

—古墳と古代— 展

最大径49cmの^{かめ}甕
(蜂屋町・尾崎遺跡)

美濃加茂市をはじめとする遺跡で発見された資料を中心に、当時の時代の様子や人々がどのように暮らしていたかについて紹介します。

出土品などを手でさわったり、学ぶことのできるコーナーや体験講座などもあります。

とき 4月29日(祝)～6月4日(日)

ところ みのかも文化の森

観覧料 一般 200円(※100円)

高校生以下 無料

※は、20人以上の団体、
かるちすとくらぶ会員の料金



企画展 関連行事

①ミュージアムフォーラム

「遺跡から読み解く激動の古墳時代史
—ヤマト政権の展開と東海地方—」
古墳や鏡、埴輪(はにわ)などから、時代の様子をお話しします。

・**とき** 5月13日(土)
午後1時30分～3時30分

・**参加料** 無料

・**講師** 大阪大学大学院文学研究科教授
福永伸哉さん

・**定員** 120人

②ミュージアムバスツアー

「いってみよう—今も残る古墳—」
・**とき** 5月20日(土) 午後1時～4時
・**参加料** 100円
・**定員** 15組(親子参加でどうぞ)
・**申込み** 4月22日(土)から5月7日(日)
までに、はがき(必着)または直接
文化の森へ

③アートな1日講座

「さわってつくろう—須恵器 sueki—」
古墳時代の遺跡から出土した須恵器を手に
取りながら、本物そっくり粘土でつくって
みましょう。作品は焼成後、後日お渡します。
(郵送の場合は有料)

・**とき** 5月21日(日) 午後1時～4時

・**参加料** 500円

・**定員** 20人

※講座開始30分前から受付します

※エプロン、タオルをお持ちください

④ミュージアムトーク

当館学芸員が展示解説を行います。企画展
観覧料が必要です。

・**とき** 4月30日(日)、5月6日(土)

両日ともに午前11時～正午
午後2時～3時